

令和6年4月1日から ごみの収集日が一部変更になります

家庭系ごみの収集・運搬体制における環境負荷面や経済面等の最適化に向け、年々収集量が減少傾向にある次の資源物収集区分について、収集回数等の変更を行います。

変更点 1	収集区分	令和6年3月31日まで	令和6年4月1日から
	白色発泡スチロール・トレー 缶・ビン類	月2回または 月3回（第5週がある月） ※「淀江地区」「西原・宇田川 地区」「大和地区」は除く	月2回
変更点 2	収集区分	令和6年3月31日まで	令和6年4月1日から
	牛乳パック	月1回	月2回の「古紙類」として収集 ※「本・雑誌・雑がみ」と一緒に、 ひもでしばって出してください
変更点 3	収集区分	令和6年3月31日まで	令和6年4月1日から
	再利用ビン	月1回	月2回の「缶・ビン類」として収集 ※前日の専用コンテナの設置はなくなります

*実際の収集日については、「令和6年度版ごみ分別収集カレンダー」でご確認ください。

クリーン推進課からの緊急のお願いです！

「不燃ごみ」・「不燃性粗大ごみ」は市内で収集したのち、伯耆町にあるリサイクルプラザ（鳥取県西部広域行政管理局運営）で分別・資源化处理が行われていますが、リチウム蓄電池等を取り除かず電気機器が出されていることが原因で火災が発生しています。1日当たりの火災発生件数は、平成26年の0.28回/日に対し、令和5年推計では1.75回/日と、いつ大規模火災が発生してもおかしくない状態にあります。令和5年4月には浦安クリーンセンター（千葉県）で火災が発生し約19億円の損害が発生した事例もあります。



全国的にリチウム蓄電池等に起因する火災等が急増しています

リチウム蓄電池等は必ず取り外してください。
リチウム蓄電池等が取り外せない電気機器は
「不燃ごみ」「不燃性粗大ごみ」として、ごみ置場に出さないでください。

コードレス掃除機 電気シェーバー ワイヤレスイヤホン スマートフォン など

小型家電リサイクルとして、米子市役所、第2庁舎、淀江支所、市内27地区の公民館に設置された小型家電回収ボックスに入れるか、クリーンセンターに持ち込んでください。

食品ロスを減らしてみよう！

食品ロスとは、廃棄される食品のうちで、手つかずの食品や食べ残しなど、本来は食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本では、年間約523万トン※¹の食品ロスがあると推計されています。これは、国民全員が毎日お茶碗1杯分の食べ物（約113g）を捨てていることになります。

※¹ 農林水産省及び環境省「令和3年度推計」



消費者が実践できること

消費者として、食品ロスの削減に向け、日々の生活の中で少しずつ行動することは、大切なことです。

ご自身の生活を通じて、住んでいる地域で、近所の方や仲間と、市民のみなさんができることはたくさんあります。まずは、できることから実践してみましょう。

日々の生活でできること

食品ロスの約半数は家庭からでています。

削減に向けて、「好き嫌いで食べ物を残さない」、「間食を食べすぎて食事を残さない」など、まずは日常生活を振り返ってみましょう。

買い物の工夫

食品を購入するときは、「家にある食材を確認した上で、必要な分を購入する」、「期限表示を正しく理解し、購入に役立て



る」など、ちょっとしたことに気を付けてみませんか。

期限表示を知り食品を有効に使う

食べようと思ったら賞味期限が切れていて捨ててしまった、といったことはありませんか。

賞味期限は「おいしいめやす」。正しい意味を知って、食品を有効に使いましょう。

期限切れ



食品の保存や調理の工夫

食品の保存方法を工夫したり、残ってしまった料理をリメイクするなど、上手に活用し、食べ残しを減らしましょう。

定期的な冷蔵庫のお片付けも効果がありますよ。

外食や地域のみんなのできること

外食時に食べ残さない工夫や、フードドライブの取り組みなど地域のみんなのできる食品ロス削減もあります。

自分なりにできる工夫をしてみましょう。



ご存じでしたか？
便利な分別アプリ



ごみ、資源物分別アプリ「さんあ〜る」は、分別方法を手軽に検索したり、収集日をお知らせする機能がついたアプリです。

登録料・利用料無料

※データ通信料は契約プランに応じてかかります。

ダウンロードはこちらから➡

利用者
増えて
ます

ごみ、資源物分別アプリ配信中！



Download on the
App Store



GET IT ON
Google Play

会員募集中！ 仕事の依頼受付中！

除草・剪定・障子・襖・網戸など

◆最新情報は ホームページ◆

米子広域シルバー人材センター

電話 32-2633





Aさん
米子市在住

楽しみながらごみを減量してみよう!



米子市に住むAさん：家族は自分も含めて4人。
可燃ごみが毎週月曜日と木曜日に収集される地域に住んでいます。
ごみ出しは、毎回（週2回）40リットルの指定ごみ袋で出しています。

あ る日Aさんは、衛生的に処理ができ、生ごみも減らすことができることから、生ごみ処理機を購入。

使い始めると、可燃ごみの量が減り、いつもパンパンで出していたごみ袋に余裕が出るようになり、このまま週2回ごみ出しをするのはもったいないと感じ始め、1年間のごみ袋代を計算してみました。

以前の1年間のごみ袋代

1袋当たり : 63円 …①
ごみ出しの回数：103回 …②
①×② = **6,489円**



A さんは、他の可燃ごみも減らすことで、週1回にできないだろうかと考え、家族の協力も得て、今まで可燃ごみで出していた、**お菓子の箱などの紙ごみは古紙類**で出し、**スーパーマーケットで買った惣菜の食品トレーなどは、きれいに洗って、買ったお店の店頭回収**を利用するなどしたところ、可燃ごみの量がさらに減り、今まで週2回だったごみ出しが週1回だけで済むようになりました。

今 では、Aさんの家族も可燃ゴミが減ることが楽しくなり、ゲーム感覚でなるべく可燃ごみを出さないようにしたところ、今まで40リットルだったごみ袋を1袋47円の30リットルにすることができ、年間のごみ袋代も2,444円になりました。

現在の1年間のごみ袋代

1袋当たり : 47円 …①
ごみ出しの回数：52回 …②
①×② = **2,444円**

みんなやってる! ごみの減量 /

古着はお店に持っていったり、リユース店で買い取ってもらっています。

生ごみを捨てるときは、必ず水切りをするように意識しているよ。



ティッシュの箱やお菓子の箱は、ごみ箱に捨てず、古紙類の日に出してるよ。

牛乳パックは、ちゃんと乾かしてから買ったお店に持って行ってるよ。

外出するときは、マイバッグとマイボトルを持参しています。

ちょっと! おすすめ情報

申請締切間近 (令和6年2月15日まで)

「令和5年度家庭用生ごみ処理機等購入費補助」のお知らせ

【補助対象と補助金の額】 1世帯につき、家庭用生ごみ処理機又は家庭用生ごみ処理容器のいずれか1基

種類とおもなタイプ		補助金の額
生ごみ処理機 (電気式)	乾燥式・バイオ式・ハイブリッド式	購入金額の3分の1(100円未満切捨) ただし上限額20,000円
生ごみ処理容器	コンポスト容器・密閉式容器 かくはん式容器・生ごみ水切り容器	購入金額の3分の1(100円未満切捨) ただし上限額3,000円

※補助を受けるには、購入前にクリーン推進課に申請が必要です。



詳しくは、**米子市ホームページ**

米子市 生ごみ処理機等購入費補助

検索

または、クリーン推進課 **電話0859-23-5259**まで

資源化できるものは資源化しよう！

事業所から出る紙類の減量と資源化

米子市クリーンセンターに搬入される「可燃ごみ」の中には、リサイクルが可能な紙類が多く含まれています。



紙類の削減は、ごみ処理コストの削減や企業のイメージアップなどの効果が期待できます。

また、使い終わった紙類の処理については、種類ごとに分別をして、米子市の許可を受けた一般廃棄物処理業者や古紙回収業者に処理を委託してください。



資源の有効利用のために、積極的に紙類の発生抑制と資源化にご協力ください。

使用済み小型家電を回収しています

米子市では、ごみの減量化と有用な金属の資源化促進のため、使用済み小型家電の無料回収を実施しています。パソコンや携帯電話などのほか、電気、電池で動く家電製品が対象となります。

詳しくは「米子市ごみカレンダー 26ページ」又は米子市ホームページ

米子市 小型家電 **検索** をご覧ください。

希少な資源をリサイクルするため、ご家庭にある小型家電の回収にご協力をお願いします。

○米子市で回収された使用済み小型家電の量

38,197kg (令和4年度)

そこから



約180g



約1,020g



約937g

が**再資源化**されました。

米子市のごみ処理の収支 (令和4年度)

○ごみ処理に関する収入 10億9,216万円

【主な収入】

- ・指定ごみ袋、収集シールの代金 3億5,115万円
- ・クリーンセンター直接搬入
ごみ処理手数料 3億4,488万円
- ・クリーンセンター発電収入 1億4,768万円
- ・他市町村（境港市・日吉津村・大山町）の可燃ごみ処理費負担金 2億4,469万円

○ごみ処理に関する支出 28億1,043万円

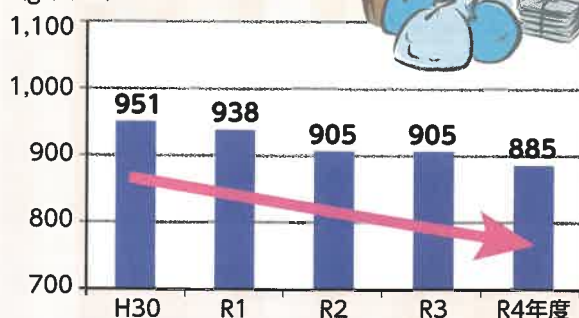
【主な支出】

- ・クリーンセンターの運転に係る経費 9億6,273万円
- ・焼却灰の処理に係る経費 2億3,047万円
- ・不燃ごみや資源ごみの処理に係る経費
（鳥取県西部広域行政管理組合負担金） 6億8,505万円
- ・家庭ごみの収集運搬経費 6億4,147万円
- ・ごみ袋の製造に係る経費 5,866万円
- ・家庭廃棄物処理手数料負担軽減経費 1,294万円
- ・一斉清掃に係る経費 1,904万円

米子市のごみの量

米子市の1人1日当たりのごみの排出量は、皆さまのご協力により**減少傾向**にあります。

(g/人・日)



ふたは
不燃ごみへ



ラベルは
可燃ごみへ



中をよく
すすいで

ご存じでしたか？
ペットボトルの出し方

令和5年10月から、ペットボトルの出し方が変更になりました。

これまで、「ペットボトルをつぶさずに出す」ようにお願いしていましたが、ペットボトルの受入施設であるリサイクルプラザの受入れ基準が変更になったことから、

「つぶしたもの」「そのままつぶしていないもの」どちらも出せるようになりました。

ただし、ペットボトルのキャップとラベルは取り外して、ペットボトルの中はきれいにしてお出しいただくことに変わりはありませんので、引き続きご協力をお願いします。